

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 4 年 12 月 14 日(2022.12.14)

【公開番号】特開 2022-58533(P2022-58533A)

【公開日】令和 4 年 4 月 12 日(2022.4.12)

【年通号数】公開公報(特許)2022-065

【出願番号】特願 2022-1514(P2022-1514)

【国際特許分類】

A 2 4 F 40/50(2020.01)

A 2 4 F 40/51(2020.01)

A 2 4 F 40/40(2020.01)

【F I】

A 2 4 F 40/50

A 2 4 F 40/51

A 2 4 F 40/40

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 5 日(2022.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シガレットが挿入されるケースと、

前記ケースから分離可能に前記ケースの上部に結合される蓋と、

前記蓋の上面上に移動することで、シガレット挿入孔を開閉するカバーと、

前記シガレット挿入孔の開閉を感知する第 1 センサと、

前記ケースに配置され、前記ケースに挿入された前記シガレットを加熱するヒータと、
ボタンと、

前記第 1 センサによって感知された信号に基づいて、前記シガレット挿入孔の開閉を判断する制御部と、

を含むエアロゾル生成装置であって、

前記制御部は、

前記シガレット挿入孔が開放されているときに前記ボタンが既定時間の入力として押されたかどうかを判断し、

前記入力に応じて、前記ヒータが予熱されるように、前記ヒータに対する電力供給を制御する、

ことを特徴とするエアロゾル生成装置。

30

40

【請求項 2】

前記エアロゾル生成装置は、

前記ケースに前記シガレットが挿入されたか否かを感知する第 2 センサと、

前記ケースに分離可能に結合され、液状組成物を収容して、前記ケースに結合された状態で前記液状組成物を加熱して生成したエアロゾルを前記シガレット側に伝達する蒸気化器と、

前記制御部、前記ヒータ及び前記蒸気化器に電力を供給するバッテリーと、

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 3】

50

前記制御部は、さらに、

前記シガレット挿入孔が開放されているときに、前記バッテリーと前記ヒータ及び前記蒸気化器とを電氣的に連結し、前記ケースに前記シガレットが挿入されたか否かを感知するように前記第 2 センサを活性化することを特徴とする請求項 2 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 4】

前記シガレット挿入孔が開放されているときに、前記制御部は、前記活性化された第 2 センサによって感知された信号に基づいて、前記シガレットが前記ケースに挿入されたか否かを判断し、

前記シガレットが前記ケースに挿入されたと判断されることにより、前記ヒータが既定の温度に予熱されるように前記バッテリーの前記ヒータに対する電力供給を制御する、請求項 3 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 5】

前記シガレット挿入孔が閉鎖されているときに、前記制御部は、前記バッテリーと前記ヒータ及び前記蒸気化器との電氣的な連結を遮断し、前記ボタンを介して入力されるユーザ入力を遮断し、前記第 2 センサによって感知される信号を遮断することを特徴とする請求項 2 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 6】

前記シガレット挿入孔が閉鎖されているときに、前記制御部は、前記エアロゾル生成装置のブーティング(booting)関連機能を活性化し、

前記ブーティング関連機能は、クロック機能、RTC(Real Time Clock)機能及び前記第 1 センサによって感知される信号を待機するインターラプト機能のうち、少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 7】

前記第 1 センサは、前記カバーが、前記シガレット挿入孔が開放されるように移動する場合、オン信号を発生させ、前記カバーが、前記シガレット挿入孔が閉鎖されるように移動する場合、オフ信号を発生させるオン/オフスイッチであることを特徴とする請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 8】

前記第 2 センサは、前記シガレットに含まれた金属物質から発生する磁界の変化を感知するホールセンサ、前記シガレットが挿入されることにより、発生する物理的な変化を感知する機械式スイッチ、前記シガレットの接近を感知する赤外線センサ及び前記シガレットの表面に印刷されたパターンを感知する光学センサのうち、少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 2 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 9】

エアロゾル生成装置を制御する方法において、

前記エアロゾル生成装置に含まれたセンサによって感知された信号に基づいてシガレット挿入孔の開閉を判断する段階と、

前記シガレット挿入孔が開放されているときにボタンが既定時間の入力として押されたかどうかを判断する段階と、

前記入力に応じて、ヒータが予熱されるように、前記ヒータに対する電力供給を制御する段階と、

を含む、方法。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の方法を行う命令語を含む 1 つ以上のプログラムが記録されたコンピュータで読み取り可能な記録媒体。

10

20

30

40